

標 題 : Mediterranean Diet and Prostate Cancer Risk and Mortality in
the Health Professionals Follow-up Study
「医療従事者追跡研究」における地中海食事と前立腺がんのリスクおよび死亡率

著 者 : S. A. Kenfield, et al. (米国 ボストン ハーバード公衆衛生大学院 疫学科)

掲 載 誌 : Eur. Urol. 2014 May; 65(5): 887-94

要 旨 :

背 景 : 前立腺がんの死亡率は、北欧と比較して地中海沿岸諸国で低い。
地中海食事の特定成分が前立腺がんのリスクに影響する可能性があるけれど
も、進行性または致死性の前立腺がんの発症リスクまたは非転移性と診断され
た男性の間での疾患の進行と、伝統的な地中海食事とを評価した研究は少ない。

目 的 : 伝統的な地中海食事パターンが、進行性または致死性の前立腺がんの発症リ
スクおよび前立腺がんの男性で前立腺がん特有死亡率および総死亡率と関連す
るかどうかを判定すること。

計画、設定および参加者 : 1986年から2010年まで追跡した「医療従事者追跡研究」で、
我々は47,867人の男性を将来を見越して追跡した。
症例だけの解析は非転移性の前立腺がんとして診断された男性4538人を収録し
て、診断から致命的な転帰または2010年1月まで追跡した。

転帰測定および統計的解析 : 前立腺がん転帰(進行性および致死性の疾患)の発生率と
の関連で、伝統的および代替の地中海食事スコアを、我々はCox比例ハザード
モデルを用いて検証した。
症例だけの生存率解析では、非転移性疾患と診断された男性の間で診断後の
地中海食事と致死性(転移または前立腺がんの死亡)と致命的な前立腺がんおよ
び総死亡率を、我々は検証した。

結果および限界 : 1986年と2010年の間に、6220件の前立腺がん症例が確認された。
地中海食事は進行性または致死性の前立腺がんに関連しなかった。
症例だけの解析で、診断後の地中海食事と致死性または致命的な前立腺がん
のリスクとの間に関連がなかった。
しかし、前立腺がん診断後に地中海食事の高い順守の男性の間で総死亡率の
リスクが22%低かった(ハザード比: 0.78; 95%信頼区間、0.67-0.90;
p(動向)=0.0007)。
代替スコアについて同様の関連を、我々は見出した。

結 論： 高い地中海食事スコアは、進行性の前立腺がんのリスクまたは疾患の進行と関連しなかった。

非転移性前立腺がんの診断後の地中海食事の高い順守は、低い総死亡率と関連した。

著作権© 2013 年ヨーロッパ泌尿器学会。 エルゼビア B.V.による発行。 著作権所有。

キーワード： 前立腺がん、リスク、死亡率、地中海食事、疫 学
